

修学資金返還明細書

① 年 月 日

沖縄県知事 殿

② 登録番号

--	--	--	--	--	--

③ 申請者 本 籍 〒 -

住 所

フリガナ
氏 名

フリガナ
④ (旧 姓)

⑤ 生年月日 年 月 日生

⑥ 電 話(自宅)
(携帯)
(職場)
(職場名)

⑦ 出身校名
卒業年月 年 月

修学資金返還債務を下記の明細書のとおり返還します。

記

⑧ 貸 与 期 間 (年)	年 月 から 年 月 まで		
⑨ 上記期間中貸与を 受けなかった期間 (年 箇月)	年 月 から 年 月 まで		
⑩ 要 返 還 額	円	⑪ 貸 与 総 額	円
		⑫ 返 還 免 除 額	円
⑬ 返還の理由が生じた日	年 月 日		
⑭ 上 記 の 理 由			
⑮ 返 還 方 法	月 賦	半 年 賦	繰上返還（一括払）
⑯ 月 賦、半年 賦 又 は 繰 上 返 還 の 額 [内 訳]	円	円	円
⑰ 返 還 予 定 月 日	毎月末日	毎 年 6 月、12 月	月 日
⑱ 返 還 期 間 (年 箇月)	返 還 開 始	年 月	
	返 還 完 了	年 月	

沖縄県知事 殿

⑲ 連帯保証人住所
氏名
連帯保証人住所
氏名

印

印

連帯保証人は上記の者の返還債務について本人と連帯して負担します。

(裏面)

修学資金返還明細書の記載要領

	項目	記入要領
①	年月日	提出又は、郵送の日付を元号で記入する。
②	登録番号	県で記入するので、記入しないこと。
③	本籍、住所、氏名	本籍、住所、郵便番号、氏名を記入する。(フリガナまで記入すること。)
④	旧姓	貸与後に姓が変わった人は、記入すること。(フリガナまで記入すること。)
⑤	生年月日	生年月日を元号で記入する。
⑥	電話	自宅、職場の電話番号及び職場名を記入する。
⑦	出身校名	卒業した養成校名、学科名を記入する。 複数の学校で貸与を受けや場合には、各々を記入。
⑧	貸与期間	貸与を受けた期間を通算で記入する。
⑨	貸与を受けなかった期間	上記貸与期間中で、貸与を受けなかった期間があれば記入する。
⑩	要返還額	返還する額を記入する。
⑪	貸与総額	貸与総額を記入する。
⑫	返還免除額	返還免除の手続きを行い、免除が承認された場合は、免除額を記入する。
⑬	返還の理由が生じた日	返還理由の生じた年月日を記入する。
⑭	上記の理由	返還する理由を記入する。 (例)・県外就職のため ・看護業務に従事したため 等
⑮	返還方法	「月賦」、「半年賦」、「繰上返還(一括払)」のいずれかを○で囲む。
⑯	月賦、半年賦又は繰上返還の額 〔内訳〕	県で記入するので、記入しないこと。
⑰	返還予定月日	月賦は毎月の末日。半年賦は6月と12月。一括払は年月日を記入する。
⑱	返還期間	「返還理由が生じた翌月」から、「返還理由が生じた翌月に貸与期間を加えた年月」までを記入する。
⑲	連帯保証人	連帯保証人自身で署名、押印(実印)すること。